

う 誓 言 合 格 に 新 た に 決 意

岩日タイムズ

発行者 日本大学
岩瀬高等学校
新聞部
祈 彦 哉
猿山 佐藤

最後まで粘り強く努力を

国立コースセンター試験激励会へ

12月19日、多目的ホールにおいて、国立コースの生徒53名と11名の教員が見守る中、3年6組34名を激励しました。



3年6組全員がマスクを着用し、万全の状態です試験に挑む

「努力は嘘をつかないとい

齊藤校長をはじめ小泉教頭、箱根副教頭、吉田先生からは、最後まで努力を積み重ねることの大切さや、野心を抱き執着する心を持つことが成功につながる、と激励しました。

う言葉を胸に頑張つてほしい」とエールを送りました。



在校生を代表して菅野さんが激励の言葉を述べる

「隣の教室で頑張っている先輩たちの学習に対する真摯な姿勢や規律ある生活態度を見て見習いたい」「きつと先輩たちから大学受験という高い壁を乗り越えることができる」

また、受験勉強に行き詰まった時には応援してくれる周囲の人達を思い浮かべ、感謝の気持ちをお互いに切磋琢磨し成績を向上させていこうという気持ちになりました。(猿山)



編集後記

私はこの激励会を通して2つのことを考えました。一つは、自分は今や来年なんだ、と思わされました。もう一つは、先輩たちのピリピリとした雰囲気を感じ、私たちの生活を振り返りました。「あと1年」という短い時間を大切に、自分の進路実現のためにクラス一丸となり、お互いに切磋琢磨し成績を向上させていこうという気持ちになりました。(猿山)

(佐藤)